

後期基本計画 平成31年度 基本施策方針書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

主管課長職・氏名	情報システム課長 久保 正秋
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	国のIT戦略や住民ニーズの多様化、急速なICT技術の進展などによる環境変化にも柔軟に対応しながら、持続的な行政経営を支える安定した情報システム基盤の確保を目指します。
--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成34年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単位 %	37	40	43	46	50	50	- 0.0
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	60.1	63	67	71	75	75	- 0.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成34年度	進捗率(%)
1	暮らし 06030100 行政情報システム基盤の円滑な運用 システム安定稼働率 単位 %	100	100	100	100	100	100	- 0.0
	単位							
	単位							
	単位							
	単位							

後期基本計画 平成31年度 基本施策方針書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

主管課長職・氏名	情報システム課長 久保 正秋
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

行政サービスの基盤となる各情報システムにおいては、仮想化基盤の活用等を拡大しながら、組織的に最適化を図るとともに安定稼働の確保に努めています。その一方で、情報セキュリティ上の脅威や大規模災害等から市民の情報を守るため、セキュリティ対策等を強化していく必要があります。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

ICT技術の急速な進展や住民のライフスタイルの多様化により、時代の変化に即した住民サービスの提供が必要となってきました。一方で、個人情報保護への社会的関心の高まりや外部からのセキュリティ脅威の高度化・複雑化などにより、行政情報を保護する重要性はより一層高くなっています。

(3) 政策との関連性

行政経営を支える情報システムの安定稼働を確保するとともに最適化を推進することは、経営資源の確保及び配分の適正化にもつながり、持続可能な行財政経営に寄与します。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

行政経営を持続可能なものとするため、安心・安全で効率的な行政サービスが提供できるよう、情報システム基盤の安定運用に努めます。また、財政基盤の安定化に資するため、経営資源である行政情報システムの最適化を推進します。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成31年度の重点課題

- ・データ連携環境の再構築を円滑に進め、住基LANの安定運用を図ります。
- ・機器及びソフトウェア等の適切な更新作業及び運用により、セキュリティの確保に努めます。
- ・システム審査会の活動等を通じて、情報システム最適化と人材育成に継続して取り組みます。

(3) 基本計画期間及び平成31年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・データ連携環境の再構築は、市民サービスに直結する各業務システムに大きく影響することから最優先課題であると考えます。
- ・セキュリティ確保及び情報システム最適化の取り組みは、行財政基盤の安定化に寄与するものであり、重点課題です。

